

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 「熊谷市史(妻沼地域編)調査報告書 民俗編 第七集 住生活・交通・交易」の有償頒布

1. 実施日時等 平成 23年 5月 1日(日) 午前・午後 時 分から
平成 年 月 日() 午前・午後 時 分まで
2. 会場・主催地
3. 主催者・関係者
 - (1) 団体名等 熊谷市教育委員会
 - (2) 代表者名 教育長 野原 晃 TEL 567-0355
4. 事業内容 掲載内容は、①調査の経緯と質問事項、②総論 住生活・交通・交易(妻沼地域)調査概観③調査票等である。屋敷構え、家造りと住まい方、陸上交通、河川交通、通信及び交易等について、17地区33件の調査票をとりまとめた。頒布場所は、本庁舎6階社会教育課、大里教育事務所、妻沼図書館、江南教育事務所、市立熊谷図書館、社会教育課市史編さん室(市立妻沼展示館内)で、価格は1部1,000円である。
5. 目的・理由 習俗等は文字として残り難く且つ生活様式の変化とともに変容していくため、記録として留めておくことが重要である。また、熊谷市史別編民俗編を編さんするための基礎資料として調査を行い、その成果を調査書として発行している。
6. 経緯・経過 上記の目的のため、平成15年度から調査を開始し、これまで、熊谷地域編を7冊、妻沼地域編を5冊刊行しており、今回で6冊目となる。各冊の内容は、年中行事、食生活、衣生活(熊谷のみ)、人の一生、民間信仰・口頭伝承、生産生業及び本書である。
7. 影響・効果 妻沼地域における昭和40年ごろまでの住生活・交通・交易の様子を詳細に知ることができる。

8. この事業の実施による特記事項

(1) 県内の状況

ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目

(2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色

・他市と同じ

※ 資料の有無 (有 ・ 無)

担当課 社会教育課市史編さん室

担当者 新井

連絡先 TEL 567-0355

(別紙)

熊谷市史編さん事業及び民俗基礎調査実施にかかる調査報告書について

市史編さん事業は、本編として、資料編（考古、古代・中世、近世、近代・現代）と通史編（上・中・下巻）を、また、別編として民俗編、自然編 3 巻、妻沼聖天山の建築、地誌を刊行する。さらに、中世の石造物、指定文化財、仏像・仏画、民俗基礎調査報告書等の各種調査報告書を刊行する計画である。

発行計画年次は、平成 24 年度に資料編古代・中世を皮切りに、毎年本編・別編を 1～2 冊刊行し、平成 38 年度に全巻を完成させる計画である。

また、本市では、昭和 40 年代頃までの習俗等を記録に残すとともに、市史の別編民俗編の基礎資料として活用するため、平成 15 年度から民俗基礎調査を開始した。これまで、熊谷地域編においては、「年中行事」「食生活」「衣生活」「人の一生」「民間信仰・口頭伝承」「生産・生業」「住生活・交通・交易」の調査報告書が刊行され、熊谷地域については基礎調査が終了した。妻沼地域編についても、熊谷地域編と同じ分野を刊行する計画で進めており、残すところは「衣生活」となっている。「衣生活」についても、今年度の調査実施及び調査報告書の刊行を予定している。

今回刊行の熊谷市史（妻沼地域編）調査報告書民俗編第 7 集住生活・交通・交易については、平成 22 年 4 月から 7 月にかけて 21 人の調査員に調査してもらい、33 件分の調査票が集まり、これを編集し刊行したものである。